

お知らせ

「UK-Japan Partnering Award」に採択

イギリスの Biotechnology and Biological Sciences Research Council (BBSRC) による「UK-Japan Partnering Award」に、福田賢一郎研究員 (CBRC)、Nicolas Le Novère 博士 (EMBL-EBI)、Douglas Kell 教授 (Manchester Centre for Integrative Systems Biology)、北野宏明博士 (システムズバイオロジー研究機構) らの「Interfacing Standards and Ontologies in Systems Biology」というテーマが採択されました。

平成18年度 ライフサイエンス分野融合会議 参加報告

「平成 18 年度 ライフサイエンス分野融合会議・生命工学部会バイオテクノロジー研究会合同研究発表会・講演会」が、2月1日から2日にかけて産業技術総合研究所つくばセンター共用講堂で開催され、CBRCは24件のポスター発表を行いました。



ポスター発表の様子

AIST-DBT調印式 参加報告

2月12日、ニューデリーにおいて、産総研 (AIST) とインドの科学技術省 生物工学局 (DBT) および科学産業研究委員会 (CSIR) 間の研究協力協定の調印式が行われ、秋山 研究センター長が式典に出席しました。バイオインフォマティクスは、連携の重点テーマと位置づけられています。



調印式 集合写真

第6回 国際バイオEXPO出展のお知らせ

6月20日から22日に東京ビッグサイトで開催される「第6回国際バイオ EXPO」でCBRCの研究員10名が最新研究成果を発表します。詳細⇒<http://www.bio-expo.jp/jp/academia/>

平成19年度「バイオインフォマティクス速習コース」ご案内

生命情報科学技術者養成コースの平成19年度実施内容が決定しました。バイオインフォマティクス速習コースⅠは4月9日から受講生募集を開始し、6月9日から開講します。詳細⇒<http://training.cbrc.jp/>

人事異動

※新体制の人事については、p.2の組織図をご覧ください。

【新採用】(4/1 付)

- ・マーティン・フリス (配列解析チーム 研究員)
- ・根本 航 (分子機能計算チーム 産総研特別研究員)
- ・秋山 泰 (研究センター長→東京工業大学大学院 情報理工学系 教授)
- ・向井 有理 (生体情報チーム 産総研特別研究員→明治大学 理工学部 専任講師)
- ・池田 修己 (生体情報チーム 産総研特別研究員)
- 早稲田大学 先端科学・健康医療融合研究推進 生命医工学研究所 客員講師
- ・長崎 英樹 (数値モデルチーム テクニカルスタッフ)
- (独) 農業生物資源研究所 QTL ゲノム育種研究センター 特別研究員

【退職】(3/31 付)

成果紹介

(数誌の成果の中から選んだものを掲載しています。)

【論文】

- Kim, T., Yamada, K., Terai, G., Okada, H., Yoshinari, Y., Ono, Y., Kojima, A., Kimura, Y., Komori, T., Asai, K.: "fRNAdb: a platform for mining/annotating functional RNA candidates from non-coding RNA sequences", *Nucleic Acids Research*, 35(Database issue), pp.D143-D148 (2007).
- Gromiha, M.M., Yabuki, Y., Kanda, S., Suhman, S., Suwa, M.: "TM3BETA-GENOME: database for annotated beta-barrel membrane proteins in genomic sequences", *Nucleic Acids Research*, 35(Database issue), pp.D314-D316 (2007).
- Iwata, N., Goto, N., Ueda, S., Fujisawa, K., Tanaka, K., Terai, G., Tachio, H., Shinkawa, M., Hiroaki, H.: "Fine-tuning of protein domain boundary by minimizing potential coiled-coil regions", *Journal of Biomolecular NMR*, 37(1), pp.53-63 (2006).
- Suenaga, A., Okimoto, N., Futatsugi, N., Hirono, Y., Narumi, T., Ohno, Y., Yanai, R., Hirokawa, T., Ebisuzaki, T., Konagaya, A., Tajiri, M.: "Structure and dynamics of RNA polymerase II elongation complex", *Biochemical and biophysical research communications*, 343(1), pp.90-98 (2006).
- Fukui, K.: "TMPO Spectroscopic Analysis of Peptides and Oligosaccharides by Using FTICR MS with a Mid-Infrared Free-Electron Laser", *Journal of Physical Chemistry B*, 110(32), pp.16111-16116 (2006).

＋編集後記＋

新センターとしてスタートする4月、第9号から引き続き小誌も13号を迎え、新たな気持ちで取り組みの体制を整える号となりました。春の足音を一杯に受け、周囲もなんとなく春の息を感じながら、新しい研究を遂げ、ますます充実した研究が加速されるものと思います。ニュースレター編集も一層張り切ってまいりますので、今までのご支援をいただければ幸いです。

CBRCニュースレター第19号 (2007年4月1日発行)

【禁無断転載】

【編集発行】

技術者社会へ



独立行政法人

産業技術総合研究所 生命情報工学研究センター

〒135-0064 東京都江東区青海2-42 産総研海浜副都心センター別館 バイオ・IT融合研究棟

TEL:03-3599-8080 (代表) FAX:03-3599-8081 E-MAIL:info@cbrc.jp <http://www.cbrc.jp/>

研究員紹介

◎ 趣味や自己紹介など
◎ 研究内容や担当

藤 博幸

Hiroaki TOH

招聘研究員



- 1 趣味は、サイクリング、神社仏閣古墳巡りと田舎の電車に乗る事。残念ながら最近では忙しくあまり出歩いていません。
- 2 分子進化情報を利用した生体機能の解析に興味を持っていますが、ケモインフォマティクスにも手を出していきたいと考えています。

マーティン・フリス

Martin Frith

配列解析チーム
研究員



- 1 私はイギリス人で旅行が大好きです。中国、アメリカ、オーストラリアに住んだことがあり、現在は日本に住んでいます。漢字をマスターすることが目標です。
- 2 脊椎動物のゲノムに潜む情報を発見したいです。特に遺伝子の多様性発現制御に関する研究を行う予定です。

根本 航

Wataru NEMOTO

分子機能計算チーム
産総研特別研究員



- 1 趣味はインド料理、ということにしようかと思っています。自分の研究とどうやら結びつかないかと真剣に考えています。
- 2 アミノ酸配列と立体構造の情報を利用した、タンパク質の働きに関する研究を行っています。出来る限りシンプルなアプローチを心がけています。

【DB】fRNA Database

fRNA Databaseは、fRNAdbとUCSC GenomeBrowser for Functional RNAで構成されています。



*fRNAdb <http://www.ncrna.org/frna/>

*UCSC GenomeBrowser for Functional RNA <http://www.ncrna.org/gloci/>